

番号	61			令和7年度七生特別支援学校年間指導計画		
学部	中学部		学年	1年		
教科等名	職業・家庭(職業分野)		グループ名	学年		
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピューターなどの情報機器や清掃、喫茶などの道具を使った学習を通して、将来の職業生活に係る基礎的な知識や基本的な技能を知る。 ・様々な職業があることを知り、自分の将来の生活を考える機会をもち、自分の希望する仕事を考える力を養う。 ・進路見学を通して、社会人として必要なマナーや態度を学び、将来の職業生活について考える態度を養う。 					
担当教員	○赤堀 弘樹 中村 海 窪谷 優希 森川 あゆみ 堀越 龍太郎 木津 秀章 青崎 晃司 趙 里愛 後藤 紗希 弘原海 伸也					
年間授業時数	47.5					
使用教科書	開隆堂出版「職業・家庭 たのしい家庭科 わたしのくらしに生かす」					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫	
通年	清掃活動(教室、廊下)	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ほうき、ちりとりを用いた掃き掃除 ・タオルでの拭き掃除 ・雑巾での床清掃 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃道具の扱い方、清掃の手順を知る。 ・手順を意識して、作業に当たり、安全や衛生について気付き、工夫する。 ・清潔を意識し、きれいな環境で生活する態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安全に留意して行うよう、注意喚起する。 ・掃除の手順を決めて行う。 ・机を置く場所をテープで明示する。 	
4 5	接遇・清掃		<ul style="list-style-type: none"> ・マナー学習 ・清掃体験(雑巾絞り、机拭き等) ・職場のマナー学習(挨拶、言葉遣い、態度、服装等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「仕事」の体験をすることで、働く喜びと大変さを知る。 ・すすんで学習に参加し、他者と協力して主体的に取り組む。 ・清掃の基本的なやり方や用具の使い方を理解しスキルを身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「仕事をする」という、緊張感ももてるような雰囲気作りをする。 ・客の立場も経験することで、何が大切かを理解しやすくする。 	
7	1学期のまとめ		<ul style="list-style-type: none"> ・中学校3年間で身に付けたい力 	<ul style="list-style-type: none"> ・将来に向け、自分の実習や卒業後の生活をイメージして生活する態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真や個に応じた課題を用意し、それぞれの方法でまとめ、事後学習に取り組む。 	
9	2学期オリエンテーション		<ul style="list-style-type: none"> ・中学校3年間で身に付けたい力 ・職場のマナー学習(挨拶、言葉遣い、態度、服装等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手に好感を与える接遇の方法を考え、実践する。 ・知り得た情報を生活でどう生かすかを考え、実践するなど。 	<ul style="list-style-type: none"> ・写真やしおりなどで事前学習を行い、働くことについて、見通しをもって実践できるよう配慮する。 	
12	コンピューターを正しく操作しよう	○	<ul style="list-style-type: none"> ・情報機器のルール ・情報機器の操作(タップ、ダブルタップ、スワイプ、ドラッグ、ピンチイン、ピンチアウト) 	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータ等の情報機器の初歩的な使い方がわかる。 ・コンピュータ等の情報機器に触れ、体験したことを他者に伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ルールを確認してからタブレット端末を配布する。 ・意欲を高められるよう、いくつかの用途の体験を行う。 	
1 2	職場・仕事について知ろう	○	<ul style="list-style-type: none"> ・進路先見学(七生福祉園活動支援係等利用) ・事前事後学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・実際の「仕事」を見学、体験し、仕事をする時の、態度、姿勢、必要なことを知り、理解する。 ・マナーを守り、言葉遣いに気を付けて見学、体験し、作業学習で取り組む内容との関連について気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問時のマナーについて、事前に学習する。 ・写真や個に応じた課題を用意し、事後学習に取り組む。 	
2 3	学んだことを報告しよう	○	<ul style="list-style-type: none"> ・進路学習で学んだことをまとめ、発表する。 ・他学年の進路学習の成果を聞き、次年度に生かす。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを発表し合い、それぞれ学習したことを知る。 ・将来に向け、必要となることを身に付ける意識をもって、報告をしたり聞いたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末を使い、発表できるようにする。 ・発表の仕方や聞く態度などについて、事前に周知しておく。 	
※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。						

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	1年	
教科等名	職業・家庭(家庭分野)		グループ名	学年	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要な衣食住などについて、基礎的な知識、技能を知り理解する。 日常生活に必要な事柄の課題や解決方法に気付き、実践することで、日常生活における課題を解決しようとする力を養う。 将来の生活の基礎的な知識や技能を身に付け、生活を工夫し考えようとする実践的、主体的な態度を養う。 				
担当教員	○中村 海 窪谷 優希 森川 あゆみ 堀越 龍太郎 木津 秀章 青崎 晃司 赤堀 弘樹 趙 里愛 後藤 紗希 弘原海 伸也				
年間授業時数	36				
使用教科書	文化出版局 はじめてのキッチン 小学生からおとなまで				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5	(衣生活) ・身だしなみを整えよう ・季節に合う服装を選ぼう		<ul style="list-style-type: none"> 清潔な身だしなみについて考える。 快適な着方について理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 身だしなみや快適な服装を知る。 清潔な身だしなみや、季節や温度に応じた衣服の選択を考え、表現する。 日常生活において、適した身だしなみや快適な服装について、自分から行う態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 行事や余暇など、目的や時期、場所などを考えた衣服の着方や身だしなみを整えることの重要性を、実践的に指導する。
6 7	(衣生活) ・衣服をたたもう ・ハンガーにかけよう ・簡単な小物を作ろう		<ul style="list-style-type: none"> 衣服の基本的な手入れ方法を学ぶ。 安全に気を付けて裁縫に取り組む。 簡単な小物作りをする。 	<ul style="list-style-type: none"> 体験を通して学び、日常着の手入れの仕方などに気付き、実践することができる。 裁縫道具の安全な扱い方を知る。 見通しをもち、簡単な小物作りをする。 衣服の手入れを、日常生活の中で行う態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 道具の扱い方について説明をし、安全に十分配慮する。 絵カードや写真など、視覚教材を提示する。 生徒の安全管理をし、けががないように配慮する。
9 10	(食生活) ・食事の楽しさを知ろう ・身体に必要な栄養について考えよう ・調理用具を安全に使おう ・正しく包丁を使ってみよう ・野菜を切ってみよう ・いろいろな調理方法をやってみよう ・収穫した食材を調理しよう		<ul style="list-style-type: none"> 食事の楽しさを知る。 栄養と身体の関係を知る。 調理の皿の洗い方、拭き方 身支度の確認(手洗い含む) 野菜を洗う。 野菜をちぎる。 包丁を使って野菜を切る。 野菜の切り方にあった料理を知る。 道具を洗い丁寧に拭き上げる。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康な生活と食事の役割を知る。 身体に必要な栄養について知る。 適切な量の食事を楽しくとることの大切さに気付くことができる。 バランスの良い食事について気付き、献立などを工夫する。 食事マナーを学習し、日常生活に生かす態度を養う。 包丁を使う時は添え手を丸めるなど、安全に扱う方法を知り覚える。 調理をするときの身だしなみや手洗いの重要性に気付き、実践できるようになる。 皿の洗い方、拭き方を知り覚える。 野菜の種類や献立に応じて大きさや切り方を変えることを知り、実践する。 道具の扱い方を知り、主体的に調理実習に取り組む態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 絵カードや写真など、視覚教材を提示する。 分かりやすい手本を見せたり、実際に行ったりして、体験を通して学ぶ。 調理室で実際に手洗いなどを実施して、習得できるようにする。 道具の扱い方について説明をし、安全に十分配慮する。 作業順や動線、道具の置き場所などを明確にし活動しやすい環境設定をする。
11	(住生活) ・環境に配慮した物について知ろう	○	<ul style="list-style-type: none"> ユニバーサルデザインを見付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な生活の中で、環境に配慮した物の使い方などについて知る。 身の回りの様々な環境に配慮した物を使い、実践しようとする。 環境に配慮する態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な題材を取り上げ、改善点を見いだせるようにする。 タブレット端末を使用して、調べ学習を行う。
12 1	(住生活) ・快適な住まいについて考えよう ・身の回りの整理整頓をしよう ・正しく選んで購入しよう	○	<ul style="list-style-type: none"> 快適な住まいについて考える。 身の回りの整理整頓 購入する際の手順や注意点について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 快適な住まいの環境について知り、整理整頓の仕方を知る。 季節の変化に合わせた住まい方、整理・整頓や清掃の仕方に気付き、工夫する。 快適で安全な暮らしを実現するために、防犯や災害などから身を守り、自立しての行動を実践しようとする。 買物の仕組みを理解し、正しく選んで購入する方法を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> 家庭の中の危険物についての注意や、整理・整頓が重要であることを関連付けて指導をする。 食材の購入など身近なものを題材にし、興味をもてるようにする。
2 3	・自分の成長を振り返ろう ・幼児の特徴や過ごし方を知ろう		<ul style="list-style-type: none"> 自分の成長に気付く。 家庭や寮での自分の役割について考える。 幼児と自分を比べてみる(自己肯定感を高める)。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の成長に気付き、自分にもできることの喜びを知る。 自分の役割について考え、自分で判断して活動する。 周りの人々とのやりとりを通して、生活を工夫しようとする態度を養う。 	<ul style="list-style-type: none"> 調べ学習や、教師や友達との対話などを通して、学習を進める。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。